

2009年10月

き ぼ う

平成14年03月22日 第三種郵便物認可)

第58号

発行月(1月・4月・7月・10月)

ひとり ひとり ひかる

き ぼ う

2009年10月  
第58号

発行: かしの木の会/かしの木の里内 一宮市富田字砂原 2147 : kasisato@f7.dion.ne.jp

桜の木園: kasien@k3.dion.ne.jp 桜の木作業所: kasisyo@k2.dion.ne.jp

かしの木 ホームページ <http://www.h3.dion.ne.jp/~kst/>



## ワークショップ「どんぐり」開店!!

平成21年9月14日(月)に一宮市富田の桜の木作業所に、「パンと駄菓子の店」がオープンしました。作業所としては、園芸センター「さいた」に続く2件目の地域交流の活動場面です。

まだ、パンや駄菓子は仕入れたものを販売しています。年末からは、自家製クッキーの販売を目指しています。

地域の方に気軽に買い物にきていただければ幸いです。

## 【58号きぼうの目次】

表紙・写真・目次	P. 1
福祉情報コーナー①／地域生活支援	P. 2
福祉情報コーナー②／障害者総合福祉法	P. 3
かしの木の会コーナー①／研修委員会	P. 4
かしの木の会コーナー②／イベント委員会	P. 5
施設コーナー①／きーぶ	P. 6
施設コーナー②／チャイブ	P. 7
施設コーナー③／どんぐり	P. 8
文芸コーナー	P. 9
お知らせコーナー／予定など	P. 10

## 福祉情報コーナー①

### しうがいの重い人達の 地域生活への支援を ◎看護師さん等を募集中。

いよいよさつきの家の整備が始まります。しうがいの重い人達のケアホームさつきの家が来春4月のスタートを目指してこれから建築が始まります。

さつきの家への入居予定者は5名います。日中活動は、樺の木園、樺の木作業所、らちえっと(かしの木の里)に通っています。らちえっとは、「重症心身障害児者通園事業(B型)」といい、愛知県からの委託事業になります。現在7名の利用者がいて、家から通っています。来年2名の利用希望があります。日中の取り組み内容は、本人の日常生活動作・運動機能等を把握し、希望を聞きながら取り組んでいます。買い物や気分転換にドライブ、目の前の畑で農園芸、自主製品の靴下染め、楽しい調理実習・創作・音楽等のリクレーション、身体機能を維持していくためのリハビリ・体操など様々な取り組んでいます。先日は夜間に花火大会を楽しみました。この事業には、看護師、生活支援員、理学療法・作業療法・言語療法等を担当する職員などを配置しています。

さつきの家はケアホーム(共同生活介護事業)になり、主に夜間と休日の支援にな



「さつきの家」へ入居を希望します

ります。こちらは、生活支援員と世話人やホームヘルパーが対応することになります。さつきの家と廊下続きでかえでの家を同時に新築する計画ですので、多数のスタッフの募集をしています。

現在、職安等で新規事業開設に伴う職員の募集をしています。①看護師、②世話人、③ホームヘルパー、④正規生活支援員(男性)などです。1週間を交替勤務でチームを組んでの配置になりますので、それぞれ複数名募集しています。現在の事業所から異動する職員もいますので、勤めるところは、さつきの家、かえでの家ばかりでなく、樺の木福祉会全体に広がります。関心を持たれた方は是非電話でお問い合わせください様にお願い致します。

樺の木福祉会では、新人職員研修を実施しています。ヘルパーさん向けに「行動援護従事者研修」も用意しました。経験者にも介護福祉士資格取得研修を企画しました。また、月々のグループ会議等でのケースや実践の勉強を積み重ねていくことが出来ます。

さつきの家入居予定者の中には、吸引、経管栄養、てんかん発作時の坐薬の挿入等の医療的ケアを必要とする方がいますので嘱託医と共に医療的ケアの勉強会をしています。

現場においては、医師の指示を得て、看護師さんの対応が求められています。

実際のお仕事の内容や勤務時間等は相談に応じますので、是非ご紹介やご協力をよろしくお願いします。

かしの木の里 石田



「かえでの家」へ入居を希望します

## 福祉情報コーナー②

### 障がい者総合福祉法

ついにこのコーナーで、障害者自立支援法について書いてきました。今度からは障がい者総合福祉法について書かなくては・・・

### 民主党のマニフェスト

衆議院議員選挙がありました。民主党の圧勝でした。政権交代がありました。したがって民主党のマニフェストが、今後の障害者施策になってくることと思われます。

#### マニフェスト

#### 障害者自立支援法を廃止し、新たに障がい者総合福祉法を制定する。

内閣に「障がい者制度改革推進本部」を設置して、障がい者施策を総合的かつ集中的に改革すること。推進本部には、政策立案段階から障がい当事者や有識者に委員会に入つてもらうこと。そこで、障がい者が権利主体であることを明確にして、自己決定・自己選択の原則が保障されるよう制度改革を立案することです。

障害者自立支援法の、利用料負担増の反省から応能負担に戻すこと、発達障害・高次脳機能障害・難病等も施策の対象とする新しい「障がい者総合福祉法」を制定することです。

### その他の政党の動き

民主党と連立政権を組むだろうと思われる国民新党は、障がい者問題の記載がありませんでした。また、社民党も、障害者差別禁止法や、障害者が共に学び、共に生きる街づくりを強調し、自立支援法についてのコメントはなかったようです。

のことからも、民主党施策が大きく変わることないように思われます。

### 私たちの構え

障がい者総合福祉法という法律になると知られて、では私たちはどうしたらしいのでしょうか。障害者自立支援法のように、制度や負担額が猫の目のように変わるのはどうかと思われるし、自立支援法のすべてやり直しというのも、困ってしまう。幹事長・組閣が決まって間もないこの時期に私たちに何ができるのでしょうか?重要法案がめじろ押しで、その採決を一つひとつこなしていくと、この障がい者総合福祉法案が取り上げられるのが年内でできるかどうかとも言われております。私たちにとっては重要法案なのですが、それまでこの内閣の動きを腰を据えて見守ることしかないのでしょうか。それとも・・・

### 施策に反映する?

今回、この障がい者総合福祉法は、当事者も交えて立案し直すと言っています。また、施策に関するモニタリング機関も設置するとも言っています。であるならば、声を上げれば聞こえていくことになります。私たちの声は、最終的には、障がい者が困らない制度、障がい者のニーズに即した制度、障がい者が当たり前に地域で暮らしていく制度を望むばかりです。

是非、障がい者本人や、その家族、相談支援事業者、福祉サービス事業者、養護学校、ハローワーク、その他福祉に関係するすべての声を聞いてすばらしい障がい者総合福祉法ができあがることを期待しております。

檜の木作業所 只 井 秀 明

# かしの木の会コーナー①

## 研修委員会

### 施設見学報告（あゆみの家）

研修委員会では、地域の中でハンディのある人が普通に暮らせるために一步でも近づければと、岐阜県不破郡垂井町の社会法人「あゆみの家」へ施設見学に行ってきました。総合施設長の田口道治さんから、法人施設のこと、ケアホームのことについていろいろお話を伺いました。「あゆみの家」は、昭和46年に児童の通園施設から始まり、53年には社会福祉法人として認可され「通所更生施設デイセンターあゆみの家」が、でき60年には「入所更生施設第二あゆみの家」が開設され25年目になるそうです。

ケアホームの運営は、共同生活介護・共同生活援助事業「きずな2006」として、ホーム数8か所、定員合計40名を支援しているそうです。

この事業のサービス内容は

- ①相談及び援助
- ②日常生活全般に関する支援
- ③活動・余暇支援（特に休日の余暇）
- ④健康管理・通院支援（特に高齢者の方）
- ⑤その他必要とされる事項（金銭管理など）

ホーム全体の支援の質を高めるために、いろいろな会議をもって利用者の支援に

あたっています。一つのホームに複数の世話人の方がいらっしゃるので、世話人の方のホーム会議。8つのホーム世話人全員に伝える世話人会議。ホーム全体を見て調整する支援会議を行っているそうです。

私たちは、ケアホームを進める上での留意点について、質問させて頂きました。その回答は・・

①地域住民との関係をよくするために挨拶をきちんとする。②地域での決めごと、例えばゴミ出しの方法などをきちんと守る。③地域の行事に参加する。④無理なことは理解していただいて断る。ということでした。

地域の中で障害者が生活していくときの失敗例として、苦情を言われること。ホームが近所の方からどのように思われているかを知ることが大切であり、近所の方から苦情を言われる前に気づくことだそうです。例えば、声がうるさいとか、庭の木が隣に出ているなど。

成功例は地域に理解者がいらっしゃったこと。ボランティア経験者など、障害者ことを知る人がみえたことで他の人も繋がっていくことができたそうです。ケアホームを成功させるためには、いろいろの事柄に配慮し努力することが必要だと思いました。 研修委員 鈴木

# かしの木の会コーナー①

## イベント委員会

かしの木の会に以前あった、ボランティア委員会、レクレーション委員会を改名して、「イベント委員会」となり5年を迎えました。

イベント委員会は、毎月第二木曜日に定例会を開催し、出席者は少ないですが行事の反省と次のイベントの立案、計画等の打ち合わせを行っています。

是非、会員の皆さんの大勢の参加をお待ちしています。

イベント委員会の活動内容としてはかしの木の行事への積極的な協力かしの木音楽会の企画、実施及び地域に向けたイベント事業への参加等です。

地域の人たちとの交流やだれでも気軽に一緒に楽しめる行事を計画実施できるように活動しています。

一方、地域の行事のボランティア活動にも参加し、幅広く活動ができればと思っています。

### 年内の行事

#### ※福祉とボランティア活動展

会場（一宮スポーツ文化センター）

10月17日（土）13:00～16:00

18日（日）10:00～15:00

#### ※びさいまつり

10月24日（土）10:00～16:00

25日（日）9:30～15:00

#### ※かしの木フェステバル

会場（かしの木の里西グランド）

11月1日（日）

#### ※福祉のつどい

会場（一宮市尾西商工会議所）

11月8日（日）10:00～14:00

以上のように盛り沢山のイベントがありますので、皆さんの協力で地域に貢献できるようにしたいと思います



かしの木音楽会



かしの木フェステバル（エココーナー）

イベント委員会 高松

## 施設コーナー①

### こんにちは「きーぶ」です

居宅介護事業所『きーぶ』は障がいがある人が地域で「自分らしく」生活できるようにとの願いから事業を開始して5年目を迎えることができました。

入浴介助・家事援助など生活していくのに最低限必要な支援から、学校に通っている人達や就労生活を送っている人達の休日の余暇を充実させるための移動支援や、生きづらい毎日を送っている方々への行動援護など…いろいろな支援に入らせて頂いております。

《平成21年6月末日の支援より》

車椅子で電車やバスに乗ったりすることは、事前の打ち合わせや計画が必要となります。それでも当日、本人の体調などで思うようにはいかないことがあります。Kさんもそんな1人でした。

バスを使って「ふらっと」に行くことを一度チャレンジしたことはありましたが発作がおきて、途中下車したがありました。でも、ひとつの目標が私達スタッフと家族にはありました。

Kさんの弟さんが電車の運転士をしており、その電車にKさんを乗せてあげたいと…。

気候の良い時期と、弟さんの運転時刻(ダイヤ)を調べその日を決めました。

当日、雲行き怪しい空模様…。Kさん宅に訪問すると午前中発作で寝てみえやや不安!!ドキドキ

- |       |                                                 |
|-------|-------------------------------------------------|
| 12:00 | 名鉄一宮駅に到着                                        |
| 12:13 | 名鉄一宮駅発(津島行き)に乗車                                 |
| 12:21 | 萩原駅に到着<br>「ふらっと」にて昼食                            |
| 13:09 | 萩原駅発(名鉄一宮駅行き)に乗車                                |
| 13:22 | 名鉄一宮駅に到着<br>電車に乗車中のKさんは、しっかりと弟さんの仕事をするうしろ姿を見られて |

いて、発作もなく素敵な表情で過ごされました。

このような内容の支援は、いつもできることではないのですが、私達の仕事は、利用者さんのニーズに応えるだけではなく、本人を取り巻くご家族の方々の力にも自然に成りゆくことと信じて行なっております。この3時間という支援の中で私達は、支援中の緊張感と、無事に終えた達成感と、家族や本人の笑顔を見ての幸福感など、いっぱい頂きました。

この支援に立ち会えたことに感謝し、この気持ちをいつの時も忘れずに、1人1人のニーズに多く届けられるように頑張っていけたらと思っています。

現在『きーぶ』は、職員3名、登録ヘルパー20名のスタッフで、利用契約者200名程の支援を行なっております。

#### 『きーぶの心得』

技術も大切です。本人の気持ちももっと大切です。ご家族の経験に勝るものはありません。しかし、私達は多くの経験・知識・技術を学び行くことを忘れないようにしてきたいと思います。きーぶ一同

安全確認  
良し!



大丈夫かな…??



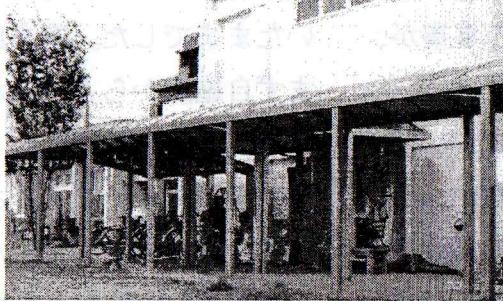
## 施設コーナー②

### 名称が「チャイブ」に決まりました!

平成21年3月、多くの方々の協力のも

と、障がいのある人たちの新たな活動拠点として、療育サポートプラザがオープンしました。5月の全館オープンから約5ヶ月。様々な方達に利用していただきながらここまでやってきました。募集していた名称も6月下旬には『チャイブ』に決まりました。チャイブは、ピンクの花の咲くハーブで、花言葉は『家族の幸せ』です。チャイブで出会う全ての方々が幸せな生活を送れることを願い名付けました。

チャイブでは①発達障がいの子どもたちの相談、体験療育等を行う療育サポート事業（火、金開催）、②障がい児・者の親の会などの活動のための貸室事業、③生活介護事業の駄菓子・雑貨『こまこま』、屋外メンテナンス『ミント』、④就労継続支援事業の『おやまのカフェ』、屋内メンテナンス『きらり』、⑤一宮市障害者相談支援センター『ゆんたく』の5つの事業があり、障がい



のある方達やその家族の活動の拠点となっています。また、障がいの有無に関わらず地域に根ざした場所となっていけるようイベントを開催（不定期）したり、親子連れが無料で遊べる多目的ホールの開放などを行っています。

チャイブで働く利用者の方たちは様々なことを行っています。店のスタッフとして接客することはもちろん、駄菓子の仕入れに出かけたり、口こ

みカードのスタンプ押しや建物内の洗濯、ディスプレイなど裏方の仕事も行っています。また、パンフレットの折込やポスターの作成、チラシの配布など広報活動も仕事としています。チャイブの中で地域の方達やお客さんたちと関わりあいながら、働く姿を見てもらうことで社会の中での役割と自信を持つていただけだと思います。

また、療育サポート事業とゆんたくが併設していることできめ細かく、幅広い対応のできる相談支援体制を形成しています。

今後は、更なるサービスの拡充と地域との連携を図りながら進めていきたいと考えています。

お気軽にカフェでとておきのコーヒーを飲んでください。

**療育サポートプラザ「チャイブ」**  
〒491-0067 一宮市北丹町2番地  
(TEL0586-28-8288)



## 施設コーナー ③

### 樺の木作業所 店舗事業「どんぐり」

はじめまして・



地域の方々と交流がもてる日中活動の事業が、またひとつオープンしました。今

度は、パンと駄菓子のお店 **ワークショップ「どんぐり」** です。昨年度、樺の木作業所の敷地内南に、自立支援基盤整備事業の補助金で、2階建ての新作業棟を整備させていただきました。その建物は、1階を店舗に、2階を作業室として利用しています。

#### 地域にとけこめる事業を・

樺の木作業所が、この一宮市富田に根をおろし、30年を迎えようとしています。請負の授産活動、就労先探しなど、企業とのお付き合いが中心で、地域の方々との交流は「盆踊り」などの行事だけでした。

平成20年4月に「園芸センター・さいた」を作業所から200mほど東にオープンさせて、花苗の育成・販売を行なっています。「さいた」に期待してみえる方も多く、利用者からお花を買いたくて来られる方、親しみが沸くからと来られる方といろいろな方がみえます。利用者の笑顔、お客様の満足げな顔を見ていますと、「施設を飛び出して・・地域の中で・・」の意味がよくわかります。

今度の**ワークショップ「どんぐり」**も、

このコンセプトです。建物は樺の木作業所の敷地内にあるのですが・・いろいろな方と交流を持てる活動がしたいのです。

**まずは、クッキーづくりから…**

最初は、樺の木作業所でパンを焼き販売を考えていました。給食センターで昼食を用意してもらえるようになって、厨房が空いたままでした。空き部屋の有効活用は、まず自施設からと、何ができるかを検討してパン製造を目指しました。地元のセルフヘルプグループ「うさぎのパン屋さん」にて、職員研修しましたが、大変さがわかり時間がかかることもわかりました。

そこで、クッキーづくりから挑戦しています。今は、練習の段階で、利用者と職員が、早く**ワークショップ「どんぐり」**の販売棚に手づくりクッキーを並べられるように努力しています。

パンは、月曜・火曜・水曜の午後週3日、「うさぎのパン屋さん」から仕入れて売らせていただいております。いずれは、樺の木作業所でもパンを焼いて自家製というラベルを貼れることを目指したいと思っています。

**みなさん 観いてみてください。**

まだ、まだ**ワークショップ「どんぐり」**は芽が出たばかり、いろいろな人に支えられ、刺激をうけて、大きな**「樺の木」**になつていけばと思います。一度**「どんぐり」**を観いてみてください。



# 文芸コーナー

## みんなのヒーローの秘密

私たちは、平和主義者です。平和を愛する仲間は、戦争は大反対です。今回紹介するヒーローはみんながよく知っている「アンパンマン」です。

「アンパンマン」を語るには、原作者のやなせたかしさんについて少し紹介しなければなりません。やなせさんは、現在90歳で、絵の作家としては60年を迎えます。「生きている間は、人を喜ばせながら暮らしていくかと…。」やなせさんは、いつも誰かのために生きていこうという信念を持っています。しかし、一方では彼は満身創痍（まんしんそうい）です。肝臓ガンや膀胱ガンなどを10回ほど手術し、肺臓は3分の1くらいしかありません。

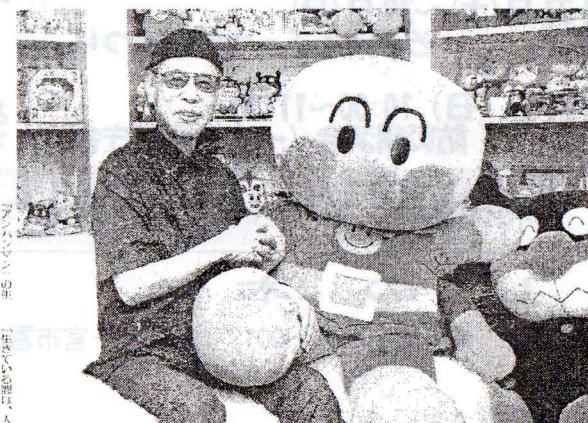
「具合が悪くとも、仕事をしていると忘れちゃう。不思議だねえ…。」

アンパンマンは、やなせさんの戦争体験から生まれました。1941年に福岡の小倉野戦重砲隊入隊し、中国福建省の野戦重砲部隊へ編入しました。「軍隊の訓練は厳しかった。殴る蹴るの制裁もあった。でも、飢えがいちばんつらい。」敗戦を迎えたのは、上海に近い泗鶴鎮（しけいちん）でした。「そのときはショックでしたが、内心ほっとしました。」との感想。

戦後の日本は、漫画やテレビでヒーローが続々登場しました。スーパーマン、月光仮面、鉄腕アトム、仮面ライダー等々みんな強くてカッコいい、でも何かが違うぞ…。正義の味方なら、まず餓死寸前の子ども

たちを救うのではないか。この発想が、子供たちの永遠ヒーローアンパンマンを誕生させたのです。

真っ赤な飛行服にこげ茶色のマントをひるがえし、空を飛んでやってくる。おなかがすいて死にそうな人に、自分の顔をちぎって食べさせる。正義の味方だが弱いんだ。ちょっと顔がぬれただけで、「力がないよー」と助けを求める。それでも、勇気をだして戦うから、みんなのヒーローなんだ。「どんなことがあっても、戦争はすべきではない。戦争とは、正義のたたかいという美名のもとに國家が殺人を奨励することだ」と作者は真顔で語ります。



やなせたかしさんプロフィール

1919年東京生まれ、高知県育ち。漫画家、詩人、作詞家。代表作「アンパンマン」は、日本漫画家協会大賞などを受賞。「アンパンマン」が、1768体で「最もキャラクターの多いアニメシリーズ」として、ギネス世界記録に認定。作詞の代表作は「手のひらを太陽に」。現在、日本漫画家協会理事長



※参考：某しんぶんより抜粋

# お知らせコーナー

## 【行事予定 10月~12月】

- 10月3日(土)** 木曽川高校フルスバンド  
演奏会 於木曽川高校
- 10月17日(土)** 福祉とボランティア  
13:00~16:00 活動展
- 10月18日(日)** 一宮スポーツ文化センタ  
10:00~15:00 一
- 10月24日(土)** 尾西まつり  
**25日(日)** 尾西まつり 2日目
- 11月1日(日)** かしの木フェスティバル  
かしの木の里西グランド
- 11月8日(日)** ふくしの集い  
一宮市尾西商工会議所
- 11月21日(土)~29日(日)**  
そぶえイチョウ黄葉まつり
- 11月29日(日) 10:00~11:30**  
防災講演会(一宮市尾西庁舎)

## ☆ ボランティアさん募集

毎月のレクレーション等の行事を一緒に楽しみたい方! 作業と一緒に手伝ってくださる方! 何でも結構です。先ずはご連絡ください。

### 桜の木福祉会

かしの木の里 担当 武田、

桜の木園 担当 伊藤まで

桜の木作業所 担当 山本

かしの木サポートプラザ 担当 川口まで

## 自主製品 販売中

桜の木園 フラットで、コーヒ販売

桜の木作業所 お掃除シート・ワイパー  
(店舗) ごみ袋、お花販売

かしの木の里 ビーズ、革、とんぼ玉、陶芸、5本指靴下、手芸、押し花、木工、石鹼など

お近くにお越しの際は、是非、お立ち寄りご覧ください。

地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

## かしの木

かしの木の会 事務局 〒494-0018 愛知県一宮市富田字砂原 2147 番地 Tel 0586-63-2111

かしの木の里内 Fax 0586-61-1200

### 桜の木福祉会

- |                |                        |                              |
|----------------|------------------------|------------------------------|
| ☆桜の木作業所        | 一宮市富田字漆畠 16 番地         | Tel/Fax 0586-61-6055/61-6514 |
| ☆桜の木園          | 一宮市富田字若宮 17 番地         | Tel/Fax 0586-62-8202/62-8253 |
| ☆ステップ          | 一宮市明地字上平 35 番地の 1      | Tel/Fax 0586-68-1207/68-1241 |
| ☆かしの木の里        | 一宮市富田字砂原 2147 番地       | Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200 |
| ☆かしの木サポートプラザ   | 一宮市北丹町 2 番地            | Tel/Fax 0586-28-8288/28-8188 |
| ☆カフェふらっと       | 一宮市萩原町串作字女郎花 1617 番地 8 | Tel 0586-67-5070             |
| ☆園芸センターさいた     | 一宮市西五城字山方 21-1         | Tel/Fax 0586-62-0039         |
| ☆相談支援ゆんたく      | 一宮市北丹町 2 番地            | Tel/Fax 0586-64-5882         |
| ☆就業・生活支援すろーぷ   | 一宮市明地字上平 35 番地の 1      | Tel/Fax 0586-68-1207/68-1241 |
| ☆療育サポートプラザチャイブ | 一宮市北丹町 2 番地            | Tel/Fax 0586-28-8288/28-8188 |
| ☆居宅介護事業所キープ    | 一宮市富田字砂原 2147 番地       | Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200 |
| ☆G. H. C はぎわら  | 一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3 | Tel 0586-67-1787             |
| ☆みづきの家         | 一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3 | Tel 0586-67-1787             |
| ☆こぶしの家         | 一宮市開明西石龜 43 番地 5       | Tel 0586-44-3972             |